

2021年9月10日

新規受託項目のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、この度、下記の検査項目を新たに受託開始させていただくことになりましたので、ご案内申し上げます。

今後も弊社では皆様方のご要望にお応えできるよう、検査内容を充実させて参りますので、何卒お引き立ての程、宜しく願い申し上げます。

敬白

記

【新規受託項目】

コードNo. (新システム / 従来システム)	検査項目名
13618 / 6086	sFlt-1/PIGF比 (エスフルトワン/ピーエルジー-エフ比)

sFlt-1(可溶性 fms 様チロシンキナーゼ 1)は、胎盤で産生され血中に分泌される抗血管新生タンパクです。一方、PIGF(胎盤増殖因子)は、血管内皮増殖因子ファミリーに分類されるサイトカインであり、sFlt-1と特異的に結合します。

妊娠高血圧腎症(preeclampsia:PE)を発症する妊婦では、発症前に血清中の sFlt-1 の PIGF に対する比率(sFlt-1/PIGF 比)が上昇することが明らかになっており、sFlt-1/PIGF 比は PE の発症を予測する指標として注目されています。

PEは妊娠高血圧症候群の1つで、高血圧に加えて蛋白尿または臓器障害を伴う妊娠疾患であり、重篤な合併症を引き起こすことがあるため、早期に医療介入し発症や病態の悪化を抑制することが求められています。

この度、sFlt-1/PIGF 比の検査がハイリスク妊婦における PE の短期発症予測の補助マーカーとして保険適用されましたので、受託を開始いたします。

【開始時期】2021年9月21日(火) ご依頼分より

尚、詳細につきましては、営業担当者またはインフォメーションまでお問い合わせ下さい。

【受託要領】

検査項目名	sFlt-1/PIGF比	
コード No.	(新システム) 13618(親) (子)22786 sFlt-1 (子)22787 PIGF (子)22788 sFlt-1/PIGF比	(従来システム) 6086(親) (子)6087 sFlt-1 (子)6088 PIGF (子)6089 sFlt-1/PIGF比
検体量	血清 0.9mL	
採取容器	B (汎用容器)	
保存方法	冷蔵	
検査方法	ECLIA	
基準範囲	<妊娠高血圧腎症(PE)発症予測のカットオフ値> sFlt-1/PIGF比 ≤ 38.00 : 1週間以内のPEの非発症予測 sFlt-1/PIGF比 > 38.00 : 4週間以内のPEの発症予測	
単位	sFlt-1 および PIGF : pg/mL sFlt-1/PIGF比 : なし	
所要日数	3~9日	
検査実施料/判断料	340点 / 生化学的検査(Ⅱ) 144点	
	<p>本検査は、妊娠18週から36週未満の妊娠高血圧腎症が疑われる妊婦であって、以下のリスク因子のうちいずれか1つを有するものに対して実施した場合に、原則として一連の妊娠につき1回に限り算定できる。なお、リスク因子を2つ以上有する場合は、原則として当該点数は算定できない。</p> <p>(イ) 収縮期血圧が130mmHg以上又は拡張期血圧80mmHg以上 (ロ) 蛋白尿 (ハ) 妊娠高血圧腎症を疑う臨床症状又は検査所見 (ニ) 子宮内胎児発育遅延 (ホ) 子宮内胎児発育遅延を疑う検査所見</p> <p>本検査を算定する場合は、上記のリスク因子のいずれに該当するかを診療報酬明細書の摘要欄に記載すること。また、上記の(ハ)又は(ホ)に該当する場合は、その医学的根拠を併せて記載すること。なお、医学的な必要性から、リスク因子を2つ以上有する妊婦において算定する場合、又は一連の妊娠につき2回以上算定する場合は、その詳細な理由を診療報酬明細書の摘要欄に記載すること。</p>	
備考	ビオチンを1日5mg以上投与している患者からの採血は、投与後、少なくとも8時間以上経過してから実施すること。	

《参考文献》 Xuming Bian.et al.:Hypertension 74, 164~172, 2019.

以上